

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】令和 2 年 9 月 10 日 (2020.9.10)

【公開番号】特開 2019-61777 (P2019-61777A)

【公開日】平成 31 年 4 月 18 日 (2019.4.18)

【年通号数】公開・登録公報 2019-015

【出願番号】特願 2017-183510 (P2017-183510)

【国際特許分類】

H 0 5 B 33/26 (2006.01)

H 0 1 L 51/50 (2006.01)

H 0 1 L 27/32 (2006.01)

H 0 5 B 33/12 (2006.01)

H 0 5 B 33/22 (2006.01)

H 0 5 B 33/28 (2006.01)

G 0 2 B 5/20 (2006.01)

G 0 9 F 9/30 (2006.01)

G 0 9 F 9/302 (2006.01)

G 0 9 G 3/3233 (2016.01)

G 0 9 G 3/20 (2006.01)

【 F I 】

H 0 5 B 33/26 Z

H 0 5 B 33/14 A

H 0 1 L 27/32

H 0 5 B 33/12 B

H 0 5 B 33/22 Z

H 0 5 B 33/12 E

H 0 5 B 33/28

G 0 2 B 5/20 1 0 1

G 0 9 F 9/30 3 3 8

G 0 9 F 9/30 3 6 5

G 0 9 F 9/302 C

G 0 9 G 3/3233

G 0 9 G 3/20 6 2 4 B

G 0 9 G 3/20 6 1 1 D

G 0 9 G 3/20 6 1 2 U

G 0 9 G 3/20 6 4 2 A

G 0 9 G 3/20 6 8 0 H

G 0 9 G 3/20 6 8 0 V

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 7 月 20 日 (2020.7.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第一の副画素と、前記第一の副画素とは異なる発光色の第二の副画素とを有し、前記第

一の副画素と、前記第二の副画素とが隣接して配置されている画素を備えた表示装置であって、

前記第一の副画素及び前記第二の副画素は、第一電極と、第二電極と、前記第一電極と前記第二電極との間に配置されている機能層とを有し、

前記第一の副画素の前記第一電極は、第一画素電極と前記第一画素電極と隣り合う第二画素電極とを有し、

いずれの前記第一の副画素及び前記第二の副画素においても、前記第一の副画素の前記第一画素電極と前記第二の副画素の前記第一電極との間に、前記第一の副画素の前記第二画素電極が配置されていることを特徴とする表示装置。

【請求項 2】

前記第一画素電極及び前記第二画素電極は、いずれも、第一の色を発するための電極であることを特徴とする請求項 1 に記載の表示装置。

【請求項 3】

前記第一画素電極及び前記第二画素電極に供給する電流を制御する制御部をさらに有することを特徴とする請求項 1 または 2 に記載の表示装置。

【請求項 4】

前記制御部は、表示する輝度が小さいほど、前記第二画素電極に供給する電流に対する前記第一画素電極に供給する電流の比率を大きくすることを特徴とする請求項 3 に記載の表示装置。

【請求項 5】

前記制御部は、H D R 表示を行う制御をすることを特徴とする請求項 3 または 4 に記載の表示装置。

【請求項 6】

前記第二画素電極は、前記第一画素電極の周囲を囲って配置されていることを特徴とする請求項 1 乃至 5 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 7】

前記第一画素電極の平面における形状が、多角形であり、前記第一画素電極の少なくともいずれか一辺は、前記第二画素電極に隣接していないことを特徴とする請求項 1 乃至 6 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 8】

前記第一の副画素のみが、前記第一画素電極及び前記第二画素電極を有することを特徴とする請求項 1 乃至 7 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 9】

前記機能層が有機 E L 層であることを特徴とする請求項 1 乃至 8 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 10】

前記有機 E L 層は、複数の副画素に亘って配置されている共通層であることを特徴とする請求項 9 に記載の表示装置。

【請求項 11】

カラーフィルタをさらに有し、前記有機 E L 層は、白色を発光することを特徴とする請求項 10 に記載の表示装置。

【請求項 12】

前記第一の副画素が、基板、前記第一電極、前記機能層、前記第二電極をこの順で有し、前記第一電極が反射電極であることを特徴とする請求項 9 乃至 11 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 13】

前記第一の副画素が、基板、前記第一電極、前記機能層、前記第二電極をこの順で有し、前記第一電極が透過電極であることを特徴とする請求項 9 乃至 11 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 14】

前記第一電極がアノード電極であることを特徴とする請求項 1 2 又は 1 3 に記載の表示装置。

【請求項 1 5】

前記第一電極がカソード電極であることを特徴とする請求項 1 2 又は 1 3 に記載の表示装置。

【請求項 1 6】

前記第二画素電極に接続されたトランジスタを有し、前記トランジスタは、入力信号の大きさに応じて、前記第二画素電極に供給する電流を大きくすることを特徴とする請求項 1 乃至 1 5 のいずれか一項に記載の表示装置。

【請求項 1 7】

複数のレンズを有する光学系と、前記光学系を通過した光を受光する撮像素子と、撮像した画像を表示する表示装置とを有する撮像装置であって、

前記表示装置は、請求項 1 乃至 1 6 のいずれか一項に記載の表示装置であることを特徴とする撮像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 3】

そこで、本発明は、第一の副画素と、前記第一の副画素とは異なる発光色の第二の副画素とを有し、前記第一の副画素と、前記第二の副画素とが隣接して配置されている画素を備えた表示装置であって、前記第一の副画素及び前記第二の副画素は、第一電極と、第二電極と、前記第一電極と前記第二電極との間に配置されている機能層とを有し、前記第一の副画素の前記第一電極は、第一画素電極と前記第一画素電極と隣り合う第二画素電極とを有し、いずれの前記第一の副画素及び前記第二の副画素においても、前記第一の副画素の前記第一画素電極と前記第二の副画素の前記第一電極との間に、前記第一の副画素の前記第二画素電極が配置されていることを特徴とする表示装置を提供する。